

ひめじま しこく

姫島に四国艦隊集まりて

ばかん いくさ みち

馬関の戦 開国の途

令和三年四月九日

大中臣正比呂



(写真は愛媛県宇和島市立伊達博物館蔵)

一八六三年五月、長州藩は馬関海峡を通る米、仏、蘭の外国船を次々に砲撃した。その

報復に翌年八月、英米仏蘭連合艦隊十七隻は姫島西浦沖に集結して馬関(下関)に向かい

彦島の砲台を攻撃し、陸戦隊も上陸した。以降、攘夷論は衰え、開国へと舵を切つてゆく。